

ソフトバンク・テクノロジー株式会社
株主通信 2014.4.1-2015.3.31



情報革命で人々を幸せに
～技術の力で、未来をつくる～

SoftBank
Technology

TOP MESSAGE

トップメッセージ

株主の皆さまへ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは「情報革命で人々を幸せに～技術の力で、未来をつくる～」という経営理念を掲げ、コーポレートスローガン「One! SBT」の下、従業員一丸となって大きな成長を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。ここに、第27期（2015年3月期）の事業概要をご説明させていただきます。



代表取締役社長 CEO

阿多親市

注力3事業を中心に着実に成長の手応えを実感

事業構造転換が着実に進展し増収増益を達成

注力分野と設定した3つの事業が好調に推移し、事業構造転換が着実に進展したことに加え、子会社の事業が堅調に推移した結果、売上高は398.1億円（前期比+7.8%）となり、過去最高値を更新いたしました。営業利益は13.9億円（前期比+2.1%）と増益を果たすことができました。

クオリティ向上とシナジー発揮に注力

当社グループは、常に最先端のICT技術修得に挑戦し、顧客企業が求める最適かつ最良のICTソリューションの提供を通じた事業拡大を目指しております。2015年3月期より、「ICTサービス事業」の単一セグメントに変更し、「デジタルマーケティング」「プラットフォームソリューション」「システムインテグレーション」の3つをサービス領域としました。また、各領域において、今後の成長のカギとなるテーマを明確化し、注力することで競争優位性を高めております。

さらに、2015年3月期にグループ化したサイバートラスト社とミラクル・リナックス社においては、早期シナジー効果・新商品の開発を目的として、2014年10月以降、営業・技術社員をソフトバンク・テクノロジーに出向させることで、ジョイントチームで事業に臨み、より大きなシナジー創出へと歩みを進めております。

また、2015年3月期は大きなチャレンジとして、大型の開発案件に取り組みましたが、残念ながら不採算案件も発生しました。この対策として、全社のプロジェクトを監査する組織を設置し、プロジェクトマネジメントにおけるクオリティ基準の作成や、プロジェクトマネジメントに関する国際資格PMP®の取得推進に取り組んでおります。

2016年3月期は、確実にお客様に喜んでいただくためのクオリティアップや、グループシナジーを発揮するための施策を着実に成果へとつなげ、売上高420億円、営業利益17億円を目指してまいります。



FINANCIAL HIGHLIGHT

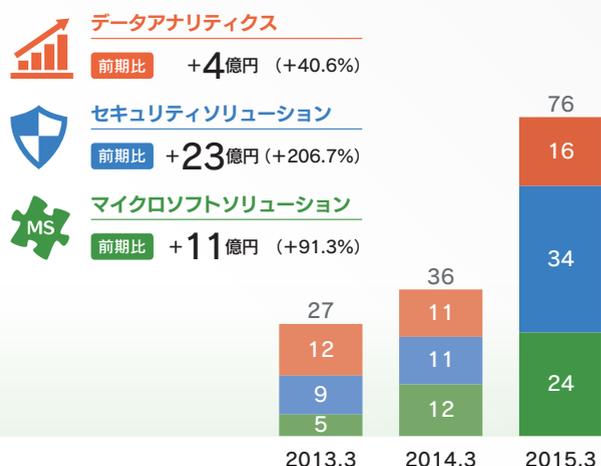
決算ハイライト

- ➔ 連結売上高は398億円（前期比+7.8%）で5期連続の増収となり、過去最高値を更新
- ➔ 注力3事業を中心とした、事業構造転換の進展により増益
- ➔ 自社コンテンツ・サービスを展開する子会社各社が利益拡大に貢献

POINT | 注力3事業が順調に拡大

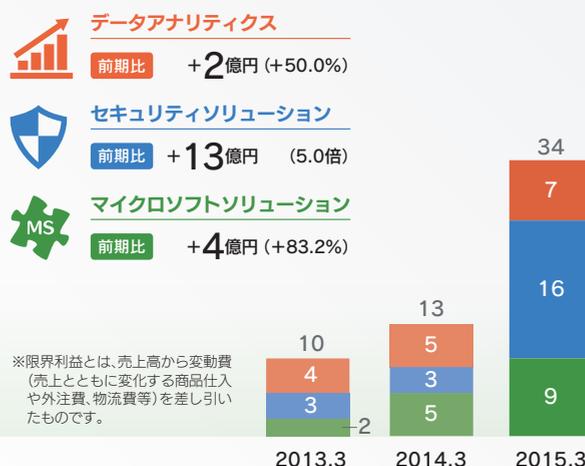
注力3事業売上高 **売上高 76億円** 前期比 +40億円

(単位：億円)



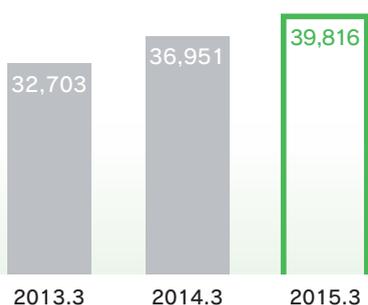
注力3事業限界利益* **限界利益 34億円** 前期比 +20億円

(単位：億円)



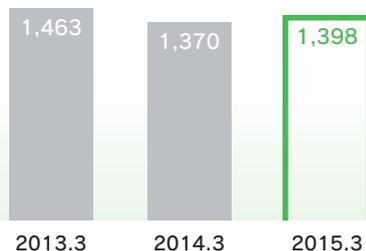
売上高

(百万円)



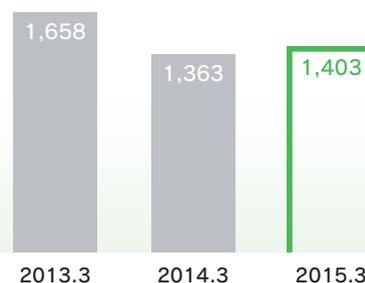
営業利益

(百万円)



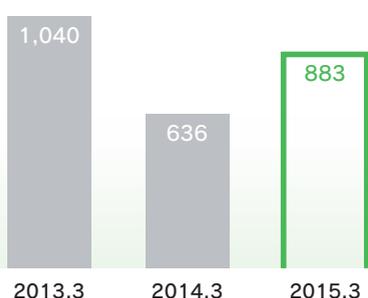
経常利益

(百万円)



当期純利益

(百万円)



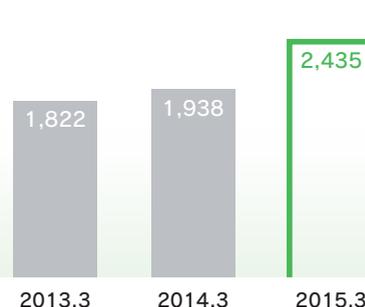
限界利益

(百万円)



EBITDA*

(百万円)



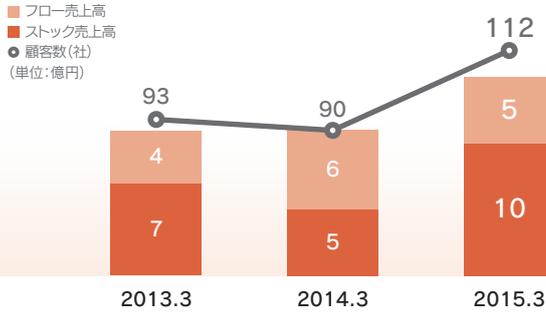
※EBITDAは「営業損益+減価償却費+のれん償却費」で算出しております。

注力3事業の進展



データアナリティクス

ウェブアクセス解析ソリューションのラインナップ拡充が奏功し顧客増加



ストック売上高 **10**億円 前期比 +5億円 (+105.8%)

TOPIC | 自社開発サービスを拡充

2015/02/16 データ活用時代のログ分析ソリューション「4DP LogSearch」の提供を開始
～ログの「見える化」から、情報セキュリティ強化を実現～

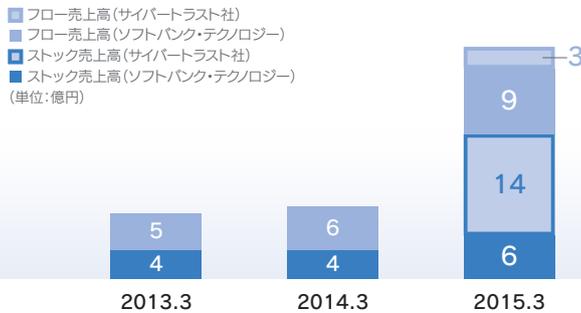


4DP LogSearch



セキュリティソリューション

サイバートラスト社子会社化、セキュリティ商材拡充が増収に貢献



売上高 **34**億円 前期比 約3倍

TOPIC | 専門的な技術力の本格活用

- 脆弱性調査レポートをHPで提供開始(無償)
- 業界初、Active Directory診断を開始

2014/10/10 セキュリティ診断サービス Active Directory診断
診断により組織内ネットワークの要に潜む問題を識別し、Active Directoryサーバーの総合的なセキュリティ強度を計測します。



マイクロソフトソリューション

自社開発サービスの販売が好調に推移、ストック売上高が順調に成長



Office 365関連プロジェクト好調 累計導入 **35**万ユーザー

自社開発クラウドサービス好調 累計導入 **29**万ユーザー
Online Service Gate、ADFS on Cloud

TOPIC | ユーザー数の拡大

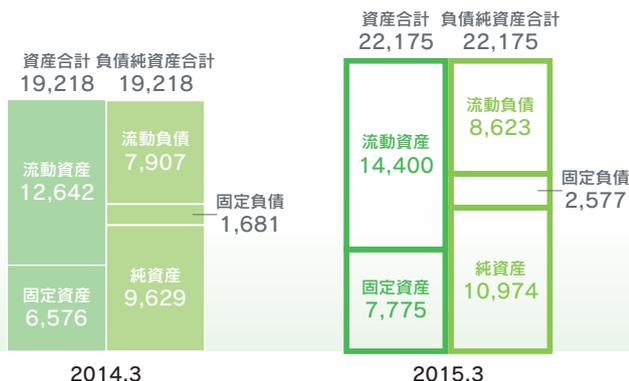
2014/11/20 クラウドアクセスコントロールサービス Online Service Gate、10万ユーザー突破

2015/02/17 Active Directoryの連携ソリューション ADFS on Cloud、15万ユーザー突破



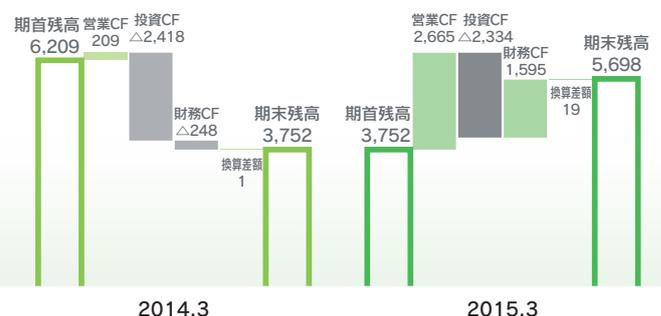
資産・負債・純資産の状況

(百万円)



キャッシュ・フローの状況

(百万円)



公共ビジネスへのチャレンジ

2014年3月期より開始した公共ビジネスは、地方自治体の公式ページ並びにディザスタ・リカバリ・システム（災害によりシステムやデータが被害を受けた際、迅速に復旧できるよう準備されている体制）の構築をはじめとして、中央省庁、県や市、国立教育機関より、この1年間で40案件を受注するなど、実績を着実に積み上げています。2016年3月期も積極的に受注活動にチャレンジをしていきます。



IoT組み込みソリューションへの着手

2018年に見込まれる自動運転車の実用化に向け、2015年1月、ミラクル・リナックス社（基本OS「Linux」）、サイバートラスト社（証明書による認証）、フォントワークス社（文字提供）が、パートナーとの協業で、車載機器向けソリューションのプロトタイプを開発しました。さまざまな車載機器の相互認証による安全運転を実現させるためのプラットフォームとして、国内自動車関連会社・工業界に提案しています。足の長いビジネスとなりますが、大きく育成させていく予定です。



2016年3月期の方針

重点施策

- 注力3事業と公共ビジネスの成長
- プロジェクト管理の強化
- グループシナジーの発揮

株主還元方針

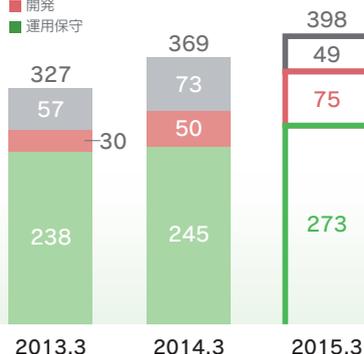
- 中長期的な企業価値・株式価値の向上と安定的な配当により還元
- 1株当たり配当金は当期に引き続き20円を予定

(単位：百万円)	通期業績予想	前期比
売上高	42,000	+2,183 +5.5%
営業利益	1,700	+301 +21.5%
経常利益	1,600	+196 +14.0%
当期純利益*	1,000	+116 +13.2%

*通期業績予想の「当期純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」の金額を表示しております。

形態別売上高

- 機器販売
- 開発
- 運用保守

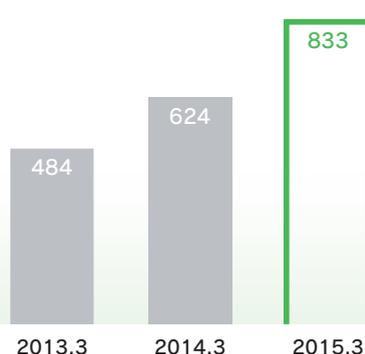


事業の構造改革が着実に進展
開発及び運用保守が順調に推移

開発 +25億円 (+50.5%)

運用保守 +27億円 (+11.2%)

従業員数



会社概要

(2015年3月31日現在)

商号	ソフトバンク・テクノロジー株式会社
本店所在地	東京都新宿区新宿六丁目27番30号
事業所	新宿オフィス(本社)、汐留オフィス、 汐留開発ベース、大阪支社、名古屋オフィス、 福岡支社、福岡開発センター、台湾支店
事業内容	ICTサービス事業
ホームページ	http://www.softbanktech.co.jp/
資本金	645百万円
従業員数	連結833人 単体617人
主な子会社	M-SOLUTIONS株式会社 フォントワークス株式会社 株式会社環 サイバートラスト株式会社 ミラクル・リナックス株式会社

役員

(2015年6月17日現在)

代表取締役社長 CEO	阿多 親市	常勤監査役※	上野 光正
取締役	長田 隆明	監査役※	廣瀬 治彦
取締役	青木 克志	監査役※	中野 通明
取締役	佐藤 光浩	監査役※	三村 一平
取締役	後藤 行正		
取締役	吉田 剛		
取締役※	三木 雄信		

※社外取締役、社外監査役

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL.0120-288-324(フリーダイヤル)
上場取引所	東証第一部(コード番号 4726)
公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による掲載ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 http://www.softbanktech.co.jp/

お知らせ

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきまして、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記連絡先(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
(特別口座管理機関 連絡先)
三菱UFJ信託銀行 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL.0120-232-711(フリーダイヤル)
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行本支店、みずほ銀行本支店およびみずほ証券本支店でお受けいたします。

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目27番30号
新宿イーストサイドスクエア 17階
TEL 03-6892-3050(代表)
URL http://www.softbanktech.co.jp/
お問い合わせ先 管理統括 管理本部 経営企画部
MAIL sbt-ir@tech.softbank.co.jp

株式の状況

(2015年3月31日現在)

発行可能株式総数	42,560,800株
発行済株式の総数	10,660,100株
株主数	4,624名

大株主

(2015年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ソフトバンク株式会社	5,367,500	55.35
ザバンク オブ ニューヨーク -ジャスディック トリーディー アカウント	240,500	2.48
シービーエヌワイ チャールズ シュワツ プ エフビーオー カスタマー	211,700	2.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	160,000	1.65
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロー プ ライスド ストック フアンド(プリンシパ ール セクター サポート フォリオ)	147,900	1.53

※持株比率は、自己株式(961,890株)を控除して計算しています。

※ダルトン・インベストメンツ・エルエルシーから、2015年4月3日付で提出された大量保有報告書の変更報告書により、当社が当社株式730,600株を保有している旨の報告を受けております。しかし、当社として当期末における同社の実質所有株式数の確認ができていないため、上記大株主には含めておりません。

所有者別持株比率

(2015年3月31日現在)



VOICE 編集後記

株主の皆さま、いつも株主通信をご愛読いただきまして、誠にありがとうございます。2015年3月期は、3つの注力事業の成長が加速し、先端技術を活用した独自サービスを、いくつかリリースすることができました。当社は、事業構造の転換を図っており、大きな成長を目指しています。この過程として「当社のいま」をわかりやすく伝えていきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



岸 啓介



安部 敦恵



篠田 隼人



齊藤 竜一

ソフトバンク・テクノロジー株式会社
経営企画部

※記載されている会社名、ロゴ、製品名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
Copyright© SoftBank Technology Corp. All Rights Reserved